

正しい理解と思いやりの心で

差別・誹謗中傷は絶対しません

差別・誹謗中傷は  
STOP!!



対新型コロナウイルス

感染予防 涵養 寛容 かんよう

Kan-yo宣言

© 山鹿商工会議所青年部 / イラスト: 鹿子木 灯

《もくじ》

|                  |       |
|------------------|-------|
| 常任委員会審査と報告       | 2~3   |
| 市政のここが聴きたい       | 4~9   |
| 審議結果・賛否表・主な議案・討論 | 10~11 |
| 議会の主な動き他         | 12    |

## 開かれた議会運営と 市政発展のために

議長 服部 香代

2021年2月からスタートした山鹿市議会は第5期を迎え、新しい議会の構築に取りかかっています。

まず今期の議長マニフェストを議員各位にお示しいたしました。

○議員問討議の充実

○一般質問による議会活性化

○議会報告会の深化

○議会BCP(業務継続計画)の策定

これらは議会の活性化、透明性を高め、さらに市民の皆様の声を広く聴取し、市政に反映するためのものです。

これまで培われた山鹿市議会の伝統に敬意を表し、継承しながらも、第5期の議員でしっかりと議論を重ね、改革から変革へと努力してまいります。

当議会では過去に市民の皆様からの信頼を失墜したことがあり、その反省から二元代表制という意義を再度熟慮し、執行部との関係には襟を正し、市民の皆様にも誤解を招く行動は慎むことを申し合わせてまいります。

自然災害や感染症等の問題をはじめ、様々な課題が横たわっておりますが、しっかりと向き合い、民主的な運営により政策提言等も積極的に取り組むたいと考えております。どうか市民の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## 常任委員会審査と報告

◎は委員長  
○は副委員長

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報広聴委員会で作成したものを掲載しています。

### 建設経済常任委員会

3/19 開催

◎富丸洋一郎 ○有働 辰喜  
松見 真一 高橋 龍一  
原 芳郎 深牧 大助

#### ◆付託案件

議案13件：可決

#### ◆主な審査内容

令和2年度山鹿市一般会計補正予算(第9号) 中所管  
農林水産施設災害復旧費の補正について

農林業関連の災害復旧工事は令和3年度中に完了するということが大丈夫か

計画どおり発注を進めており、令和3年度末までの完了を目標としている。

災害復旧工事での優先順位は

農道、水路等の施設の復旧を優先している。

令和3年度一般会計予算(中所管) 空き家対策事業(1つ1つ)

一月の半分昼間の営業と事業報告が条件であったと思うが、報告はなされているか

一年に一度商工団体へ事業報告がなされている。

お昼の営業をしていない店舗があると聞いているが、把握しているか

商工団体に確認して実態把握を行いたい。

イターンやUターンで空き家を利用して事業を始める場合には空き家対策事業の対象になるが、実家(自宅)を利用した場合には対象にならない。同じような対策を講じてもらえないか

空き家対策事業ではなく、店舗の魅力向上を目的とした50万円の補助を実施している。

令和3年度山鹿市水道事業会計予算 水道管の老朽化対策について

老朽化した水道管の工事予定は

4件分を計上している。

山鹿市バイオマスセンター条例を廃止する条例  
財産の貸付けについて(バイオマスセンター)

ゼロ円での貸与では市民の理解が得られないのではないかと

補助金返還の問題があり、無償貸与が最も効果的と判断した。

当初は全国に先駆けて旧鹿本町で開始した先進的な事業であった。結果的にうまくいかなかったが、よい方向で進めてもらいたい

今後の対応を十分検討していきたい。

#### 現地調査

- ①バイオマスセンター(高橋地区)
- ②有機液肥供給施設(岩野地区) 施設の状況について説明を受けた。
- ③市道認定路線芋生地区(芋生地区) 幸ヶ丘団地内の市道認定路線の整備状況について説明を受けた。



バイオマスセンター (高橋地区)

## 市民福祉常任委員会

3/22 開催

◎小川 榮二 ○立山大二朗  
北原 昭三 隈部 賢治  
永田 壮弘 関口 和良

### ◆付託案件

議案12件：可決

### ◆主な審査内容

山鹿市介護保険条例の一部を改正する  
条例

**問** 第8期介護保険事業計画における保険料増額の計算根拠は

**答** 今後の高齢者数、サービスの需要、社会情勢等、市民の負担を考慮して計算している。主な増額の要因は、1か月の1人当たりの給付費及び受給率の増加、後期高齢者及び高齢者の増加に伴う、それぞれの介護度の重度化、また、介護保険制度充実のための介護報酬の改正も要因にある。

**問** 低所得者軽減措置の軽減率は3年間固定なのか

**答** まずは3年間として設定するが、社会情勢に応じて今後の軽減率の変動はあり得る。

### 令和3年度山鹿市一般会計予算(中所管)

**問** あいのりタクシーの導入について

**答** バス路線を廃止した地域については即時導入している。新規については導入のための制度の見直しについて検討している。

**問** コロナワクチンと他のワクチンとの接種間隔は

**答** コロナワクチン接種後、13日間  
は他のワクチン接種は不可である。  
**問** 不妊治療費助成事業の利用者数は

**答** 令和2年度、特定不妊治療が24  
件の見込み、一般不妊治療は2件。  
県の補助事業の利用者に対し、山  
鹿市独自で5万円の上乗せ補助を  
している。

### 令和3年度 山鹿市介護保険事業特別会計予算

**問** 介護認定の申し込み状況と認定  
までに要する期間は

**答** 申し込み数は多い。既に認定の  
方には、コロナ禍による特例措置  
として、1年間同じ介護度で延長  
する措置等を実施。認定までの期  
間は約1か月を要するが、どうし  
ても早急に必要な方については可  
能な限りの対応をする。

## 総務文教常任委員会

3/23 開催

◎勢田 昭一 ○永田 紘二  
芋生よしや 金光 一誠  
古川 和博 山下 誠治  
豊田新二郎

### ◆付託案件

議案5件：可決

### ◆主な審査内容

令和2年度山鹿市一般会計補正予算  
(第6号)

**問** タブレット導入で、学校のインター  
ネット環境、活用は

**答** L T E回線接続なので、学校だけで  
なく家庭に持ち帰ってもリモート授業  
が受けられる。  
入院した生徒への貸し出しにより、  
学校や担任とのやり取り、簡単な補習  
などで活用できた。

**問** 導入数と費用・契約金額はどうか

**答** 小・中15校の生徒と教師分4100  
台をリース契約、1年分の通信料1億  
7054万980円。国から1台4万  
5千円の補助がある。

**問** 閉校になった学校の今後の管理、活  
用は

**答** 公有財産管理運用検討委員会に諮  
り、可能なものは企業誘致など有効活  
用に努め、危険なものは順次解体を進  
める。

### 令和3年度山鹿市一般会計予算

**問** ふるさと応援事業の現況は

**答** 返礼品の品目も123品目(令和元  
年度)から208品目(現在)と増強

しているが、他自治体でも品目が重  
なることコロナ禍ということもあり、  
寄附金が減少している。

**問** 公債費の元金償還額が増加してい  
るが、今後のピーク時期と金額は

**答** 令和4年度にピークを迎え、償還  
額は41億円台を見込んでいる。

**問** 防災行政無線の整備工事の進捗状  
況は

**答** 令和2年度に山鹿地域が更新完了  
予定、令和3年度は鹿本地域で完了  
予定である。

**問** 空き家対策計画にある解体費用と  
は

**答** 倒壊等の危険がある空き家につい  
ては所有者・管理者に対し解体費用  
の2分の1(60万円限度)を補助する。

### 現地調査

上永野活性化施設  
譲渡予定の施設の状況について  
説明を受けた。



上永野活性化施設

### 新型コロナウイルスワクチン接種

第2期予約開始予定日(未接種の方)

- ・80歳以上 6月7日(月)～
- ・65歳以上 6月8日(火)～

(集団接種の予約も可能です。)

# 市政のここが聴きたい!



こちらのQRコードからご覧いただけます。

インターネット録画配信をご覧いただけます。

山鹿市ホームページ → 市議会一覧 → 定例会の様子

の順にクリックしてください。

## 令和2年7月豪雨からの復旧について

**質問** ①公共土木施設等の復旧状況と今後の見通しは  
②上水道施設の復旧状況と今後の見通しは  
③今後の防災への取り組みは

**答弁** ① 建設部長 ② 水道局長 ③ 総務部長

①道路・河川の被害が389件、土砂撤去や迂回路の確保など応急対策は完了。復旧工事は153件が完了。令和3年度末までに復旧完了を目指す。

②津留配水池の仮設整備を完了、再整備を図り強靱化に努める。

③特に被害の大きい菊鹿町今村地区では高齢者など災害弱者の搬送計画を策定し「避難に関する行動計画書」を配付。梅雨入り前に再確認し備えを強化。5月には市内全世帯に「災害に関する手引書」を配付する。

## 空き家対策・倒壊危険空き家の状況等について

**質問** ①空き家バンクの状況と取り組みは  
②倒壊危険空き家の状況と取り組みは

**答弁** ① 市民部長 ② 総務部長

①平成25年度からの累計で登録物件97件、うち54件の成約。農地取得の所有要件の緩和（下限面積1アール）により、農地が附属している空き家2件が成約。希望者の登録も200名を超え、移住定住相談窓口「山鹿暮らしサポート局」（鹿本町の旧来民郵便局内）を設置。

②実態調査で「利用不可能な不良度」と判定された空き家は102件。特定空き家等のみずから除却される方には解体費用の2分の1（上限60万円）を補助。令和2年度は13件、平成28年度からの累計で43件の支援。

たてやま だいじろう  
立山 大二郎 議員



## 本市における聖火リレーの実施について

**質問** 交通規制や感染症対策は

**答弁** 経済部首席審議員

5月6日午後3時15分スタート（鹿本高校入口～さくら湯前の約2.1km）。国道325号及びこれに通じる支線道路は2時間程度の交通規制。組織委員会が定めるガイドラインに沿って感染症対策を実施。



オンラインでの移住相談の様子



ながた こうじ  
永田 紘二 議員

### 総合戦略室について

**質問** 選挙公約にも掲げられている総合戦略室の果たす役割や機能・設置の方向性は

**答弁** 市長

10年、15年先の山鹿市を見据え、部局横断的に戦略を立て、まちづくりの牽引役を担う。地域づくりや観光地づくりなどの新たな取り組みには、選抜した庁内若手職員の意見を集約し、総合戦略室の中で構想から計画実施へと活かしていく。設置には、人選や運営のあり方など一定の準備期間が必要だが、可能な限り早い時期に設置したい。

### 山鹿市情報発信交流施設について

**質問** ①JA鹿本ファーマーズマーケット「夢大地館」横にある「山鹿市情報発信交流施設」の設置目的及び現在までの活用について  
②今後の有効活用をどのように考えているか

**答弁** 経済部長

①本施設は、地域活性化の拠点として農産物等の情報発信や、食育体験等を実施し交流を図ることを目的に、平成21年度において、市が受けた国の交付金のうち1億1千万円を、JA鹿本に補助して整備された施設。

これまで、地産地消を推進し、山鹿市の紹介や、旬の野菜等の紹介、地元料理の体験学習、米粉めん料理の提供、イベント等で使用。昨年以降、コロナ禍の影響等により、県外客が激減したため、テイクアウトなどを行いながら運営を継続されている。

②今後のコロナ禍の影響を見定めながら、当初目的の機能を発揮できるよう、有効活用をJAと協議してまいりたい。



いもう  
芋生 よしや 議員

### 新型コロナウイルスから住民を守る取り組みについて

**質問** ワクチン接種の効果確認まではかなりの時間がかかり、変異株の心配もある。国の方針や実施を待つのでなく、高齢者施設入所者、介護・福祉・医療施設従事者など接触が避けられない事業所で定期的な検査を行い、再び、感染者を出さない、広げない取り組みを行うべき

**答弁** 福祉部長

定期的なPCR検査実施はワクチン接種の進捗状況や感染の状況を踏まえた上で、国の補助制度活用も視野に検討する。

**質問** 新型コロナの影響を受けた世帯の生活や家計が改善・安定したとは言えない。若い世代の支援・子どもの貧困対策として、小中学校給食無料化を継続すべき

**答弁** 教育部長

約3か月休校という異常事態発生を受けた家計の負担軽減、緊急支援策であった。学校給食法で保護者負担が規定されている。自主財源は厳しく継続は考えていない。

**質問** 給食費無償化実施の自治体では、荒尾市は一般会計予算、南さつま市はふるさと納税を活用している。財源確保を工夫して実施を

**答弁** 教育部長

給食費の保護者負担を定義する学校給食法改正、国による財源確保がない限り実施困難。

**質問** 全国の運動で35人学級に国も動き出した、市の少人数学級は

**答弁** 首席教育審議員

令和3年度国基準で小1小2が35人。県独自の取り組みで令和3年度から中1も35人学級。

鹿本小1年の1学級増は多目的教室で対応。その他小学校は現教室で対応可。令和3年度米野岳中、山鹿中で1学級増、山鹿中では特別教室を用途変更して対応。その他中学校の学級増は見込まれておらず、現教室で対応可。

## 山鹿市における農業者人口減少について

**質問** 農業者人口の減少について市長の考えは

**答弁** 市長

本市の基幹産業である農業は、農業従事者の高齢化及び従事者の減少が懸念され、新規就農者の確保が急務のため、本市の農業振興を図るうえで最も重要な課題の一つと捉え、山鹿市総合戦略に新規就農総合支援と位置づけ次のような支援事業を実施している。

● 担い手の就農当初の経済的な安定支援や、新しいことに挑戦する担い手への支援については国の事業の活用や市単独事業の補助を実施。

● 「山鹿市就農支援センター」においては農業を志す者の就農相談や就農初期のサポートを、関係機関と連携し実施。

● J A 鹿本の新規就農研修施設においては、3年間で10名の修了生が本市に就農され、地域の農業法人化を

はら よしろう  
原 芳郎 議員



支援することで現在14法人が設立され、農地の集約化及び農地の担い手確保にも繋がっている。

● 新型コロナウイルス感染拡大防止対策及び超省力化・効率化による農業の事業継続と未来の農業経営安定化に向けた取り組みを支援するため、今回の議会にスマート農業への支援も提案。

本市の農業を取り巻く状況は、非常に厳しいものがあるため、公約にも掲げているとおり、農業後継者の支援及び担い手の確保、また、耕作放棄地対策についても、しっかり検討を重ね、関係機関と連携し、総合的に推進する。

## 新型コロナウイルスワクチン接種事業について

**質問** 移動困難な高齢者に対する接種方法は

**答弁** 福祉部長

高齢者施設入所の方については、その施設内で接種できるように計画している。その他の方については、今後、接種計画の詳細を詰めていく中で検討を進めていく。

## 不登校児童・生徒の実態について

**質問** 不登校ゼロに向けて学校側及び教育委員会の取り組みは

**答弁** 首席教育審議員

4月から鹿北小中学校を小規模特認校とする。小規模特認校とは、校区にとらわれずに市内のどこからでも通うことができる制度。少人数の中できめ細やかな学習環境を求める児童生徒及び保護者のニーズに応えるもの。この中には学校生活での人間関係に悩む児童生徒も含まれ、不登校対策としても大いに効果を発揮するものと期待している。

## SDGs(エスディーゼズ)の取り組みについて (フードロス自動販売機)

**質問** フードロスは、国連が2015年に採択したSDGsで削減すべき課題の一つに挙げている。フードロス自動販売機を設置してはどうか

きたはら しょうぞう  
北原 昭三 議員



**答弁** 市民部長

小売店との競合も生じることから、市として強く推進はしないが、市民など消費者への啓発としては有効なものであることも事実なので、SDGs12番目の項目である「持続可能な生産消費形態を確保する。つくる責任、使う責任」に基づき、先進事例として紹介するなどしていきたい。



## RPAによる業務の効率化について

**質問** RPA(ロボテック・プロセス・オートメーション)導入に対する見解は

**答弁** 総務部長

RPAの効果的な導入が見込まれる業務については、職員の事務負担軽減に大きく寄与することが期待できる。今後、人事給与等内部管理事務など対象となる業務について、速やかに整理し、実証実験等を経て、導入に取り組みたいと考えている。



ふかまき だいすけ  
深牧 大助 議員

## 新型コロナウイルス対策事業について

**質問** ①各事業の経済支援状況、効果は  
②今後の対策は

**答弁** ①経済部長 ②市長

①商工観光業の事業継続を目的とした11の事業やキャンペーンを実施した。主要支援事業「観光産業事業継続応援金」318件、1億5140万円、「中・小規模事業者事業継続応援金」484件、1億1300万円、「金融機関からの借入金に対する利子補給」258件、今年度分の補給額4531万6千円。「脱コロナプレミアム商品券事業」第一弾、第二弾合わせて最終的には10億円を超える換金額が見込まれ、5割近くが小規模店舗（個店）での利用となっている。

②国、県の施策動向に加え、商工団体等との意見交換会、観光関連事業者を対象としたアンケート調査、旅

行業者等からの最新データなどを基に、コロナ状況を踏まえた適時適切な施策を速やかに講じることで、市民消費マインドの喚起と消費需要の拡大に最大限取り組む。また、支援制度の周知をホームページ等でお知らせを始め、商工・観光関連団体との連携を図りながら、周知を徹底する。



感染防止対策を施した店内の様子



うどう たつき  
有働 辰喜 議員

## 新型コロナウイルス感染症対策について

**質問** 本市で始まる新型コロナウイルスワクチン接種事業で

- ①専用開設するコールセンターでの接種予約の取り方は
- ②接種券の内容と発送時期は
- ③予約受付期間及び予約方法は

**答弁** 福祉部長

接種券には住所、氏名、接種券番号が記載されていて予約時や接種時にも必要なもので、65歳以上の住民には3月末に、16歳～64歳の住民には5月末に郵送する予定。コールセンターは9月末までを予定。また、市ホームページからでも予約を受け付ける。

**質問** ①優先接種の医療従事者の予定者数と完了時期  
②高齢者入所者施設関連と65歳以上及び16～64歳までの予定者数と接種開始予定時期は

**答弁** 福祉部長

医療従事者は消防署も含めて約2,000人で5月末完了予定。高齢者入所者施設関連では約2,500人が4月中に開始予定。65歳以上は約18,000人で5月中から、16歳から64歳までは約21,000人で7月以降の開始予定。いずれにしてもワクチンの供給状況による。

**質問** ①個別接種及び集団接種会場は確保しているのか  
②接種の模擬訓練の予定は

**答弁** 福祉部長

接種会場は個別接種、集団接種とも検討中、利便性等を考慮して複数か所を確保する。模擬訓練は個別接種と集団接種、ともに事前準備として実施する。

※上記のほか、新型コロナウイルスワクチン接種事業予算及び、市内小・中学校遠距離通学対策事業費予算への質疑、一般質問としてスクールバス運行は貸切バスと市所有バスではどちらが経済的か等について質問した

## 「まもる視点」—住民監査請求について

- 質問** ①住民監査請求の定義  
②過去3年間の請求件数

**答弁** 監査委員会事務局長

①定義は、地方自治法242条に「住民は、地方公共団体の長や職員等について、違法若しくは不当な公金の支出、財産の取得、契約の締結若しくは履行等があると認めるとき、監査委員に対して監査を求め、当該行為の防止や是正など必要な措置を講ずべきことを請求することができる。」とうたわれており、自治体の財務行政の適正な運営を確保し住民全体の利益を守ることを目的とするもの。

②平成30年から本年まで過去3年間の住民監査請求は、令和3年2月15日に提出されているものを含めて2件。

## 「創り出す視点」—地域おこし協力隊について

- 質問** ①地域おこし協力隊の制度と目的  
②本市における隊員の動向（過去5年間）

**答弁** 市民部長

①地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に生活拠点を移す者を対象に、隊員を任用し、最長3年間、地域に居住しながら、地域ブランドや地場産品の開発やPR、農林業や観光の振興及び情報発信、地域の行事や活動の応援、住民の生活支援な

せいだ しょういち  
勢田 昭一 議員



どの「地域協力活動」を行い、任期満了後もその地域での「定住」や「起業・就業」を図ることで、地域外の人材を積極的に受け入れ、地方における地域力の維持・強化を目的とした国の制度。

②本市では、平成26年度から取り組んでおり、これまで8名任用している。平成28年度任用の2名と平成29年度任用の1名については、3年間の任期満了後も本市に定住している。また、現在3名が現役隊員として活動を行っている。



「棚田ランタン祭り」 菊鹿町番所地区2020年10月18日

## 第2次山鹿市総合計画について

- 質問** ①「やまがを元気にする人材の育成」の具体的な施策と実績は  
②今後の第2次山鹿市総合計画遂行については

**答弁** ①総務部長 ②市長

①総合的かつ計画的な運営を図るため、最上位計画と位置づけた第2次山鹿市総合計画を策定。「山鹿を元気にする人材の育成」は、まちづくりの目標の中心に据えており、この間、あらゆる場で、市民みずからが企画実践した取り組みも始まり、市内高校生が地域課題の解決へ挑戦する活動や山鹿の地に惹かれ就農や起業された移住者の方々が、山鹿の魅力を市外に情報発信され新たな移住につながっている。地域資源を活用した雇用の創出として菊鹿ワイナリー28人、山鹿シルク関係2企業21人、ジャパブランドでは灯籠師3人誕生。さらに創業・開業支援の一環として空き店舗改修等の助成事業が4年間で166件となるなど「やまがを元気にする活動」が着実に広がっている。

②中嶋前市長の取り組んでこられた、人づくりを中心に据えたまちづくりや、戦略的な行政経営、そして近隣市町との広域連携等といったまちづくりの根幹となる考え方を継承しつつ、新型コロナウイルス感染症の

まつみ しんいち  
松見 真一 議員



対応として感染拡大の防止、市民生活の回復に向けて関係機関との連携を強化し早期に対応する。

次に、疲弊した地域経済の回復を目指し国が行う「デジタル改革」「グリーン社会の実現」などの成長政策運営推進に対し、本市として社会の変化を好機と捉え、新しい時代の流れを取り入れ、市政運営の力にすることで山鹿市の更なる発展につなげる。

万全なコロナ対策を行った上で人づくりの分野において山鹿市をさらに元気にする人材、経済、文化、スポーツ界等、国内外のあらゆる分野で活躍する人材育成を目指す。

また、新しい時代の流れを取り入れ進化した後期基本計画を令和3年度に策定スタートさせる。



かなみつ いっせい  
金光 一誠 議員

### 議案第3号 令和2年度山鹿市一般会計補正予算(第9号)

**質疑** 現年発生農業用施設災害復旧費の減額補正の要因は

**答弁** 経済部長

行政協力員から提供された報告書をもとに概算経費を算定し、予算編成を行っている。現地調査後、申請要件に該当しないものや負担金が高く申請を取り下げた箇所等により申請数が減少し減額補正となった。

### 総合計画と山鹿創生について

**質問** 山鹿創生に対する市長の想いは

**答弁** 市長

昨今のコロナ禍や自然災害の脅威、これらに伴う地域経済の危機的状況にあって、これを打破すべく私が先頭に立って困難に立ち向かっていく。その根幹をなすものが「山鹿創生」。山鹿市民の持つ“やさしさ”、“進取の気性”、“連帯感”は、歴史上でも見ることができ、今こそ古人に学び、これらを現代に作り変えること、「山鹿創生」とはこのことである。山鹿が持

つ風土、古代先人が築き上げてきた歴史・文化に学び、市民を守る、元気づける山鹿市を前進させるため、全身全霊で取り組んでいく。

### 農地・農業用施設災害復旧事業について

**質問** 市民が分かりやすい災害業務の一元化は

**答弁** 市長

発災直後における二次災害防止のための応急対策、その後被災箇所の調査、地域からの相談や申請等については、一連の作業を迅速に行い丁寧に対応していく。実施に当たっては、農地災害担当部署と公共土木担当部署で連携。所有者や地元の負担を必要とする復旧工事については、担当部署を含めた関係者間において、しっかりとした説明をし、事業化へ向けて取り組んでいく。

**質問** 被災調査の方法と受益者への対応は申請漏れの被災箇所の対応と今後の災害復旧計画は

**答弁** 経済部長

災害発生後、被災報告書により職員による現地調査を行っている。受益者には、調査後に復旧の概要や負担金の説明を行い、確約書の提出後、災害申請をしている。また、申請漏れの被災箇所は、必要に応じて市単独事業等で対応するが、農地の単独事業は実施しない。さらに関係者との調整を行い、令和3年度内の完了を目標に復旧事業を進めていく。

## 議会を傍聴して

(令和3年3月定例会)

こまき ひゅうが

**小牧 日向さん(熊本学園大学2年)**

今回で山鹿市議会の傍聴は二度目となりましたが、一度目と同じように議員の山鹿市への思いというものが伝わってきました。

他県での事例や国会で話されていること、世界の流れなど色々な視点からの意見があり、市民のためにここまでしっかりと考えているのだと感動しました。

てらさわ えり

**寺澤 恵理さん(熊本県立大学1年)**

予算説明などは、普段聞かない用語や数字ばかりで難しく思いましたが、一般質問等は議員の方々の山鹿市や市民への思いが伝わり、とても興味深いものでした。

今までは学校やテレビ等で選挙に行けと言われるから行っていました。しかし今回の経験から、自分の住む地域のことにもっと目を向け、よく考えて投票しようと思うようになりました。

ながた まいか

**永田 舞華さん(熊本学園大学2年)**

議会と聞くと難しいイメージでしたが、コロナ禍での対応や福祉、教育など私たちの生活に深くかかわることが話し合われており、身近な問題として考えることができました。

今回の議会傍聴で議員の方々を通し、市民の声が市政に反映されていることを実感すると同時に、選挙に行くことの重要性を感じました。

むらた ともや

**村田 智哉さん(熊本学園大学1年)**

今回初めて議会傍聴をして、何百億円という予算が細かく計算され配分されていて、正直驚きました。また、市民の生活に寄り添った身近な内容まで議論をされていることがとても印象的でした。



# 令和3年(第2回)3月定例会における審議結果および賛否一覧表

○は賛成 ●は反対 (議長は採決には加わりません)

| 議案等の名称 | 議員名<br>(議席順)                     | 議決結果 | 1    | 2    | 3    | 4   | 5    | 6    | 7     | 8    | 9    | 10   | 11   | 12    | 13   | 14    | 15   | 16   | 18    | 19   | 20   |   |
|--------|----------------------------------|------|------|------|------|-----|------|------|-------|------|------|------|------|-------|------|-------|------|------|-------|------|------|---|
|        |                                  |      | 関口和良 | 永田壮弘 | 深牧大助 | 原芳郎 | 隈部賢治 | 高橋龍一 | 豊田新二郎 | 山下誠治 | 古川和博 | 金光一誠 | 松見真一 | 立山大二郎 | 小川榮二 | 芋生よしや | 勢田昭一 | 有働辰喜 | 富丸洋一郎 | 北原昭三 | 永田紘二 |   |
| 議案第3号  | 令和2年度山鹿市一般会計補正予算(第9号)            | 可決   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ●     | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    |   |
| 議案第4号  | 令和2年度山鹿市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)    | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第5号  | 令和2年度山鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)     | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第6号  | 令和2年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)      | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第7号  | 令和2年度山鹿市病院事業会計補正予算(第4号)          | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第8号  | 山鹿市附属機関設置条例の一部を改正する条例            | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第9号  | 山鹿市介護保険条例の一部を改正する条例              | 可決   | ●    | ○    | ○    | ●   | ○    | ○    | ●     | ●    | ○    | ●    | ○    | ○     | ○    | ○     | ●    | ●    | ○     | ○    | ○    | ● |
| 議案第10号 | 山鹿市有機液肥供給施設条例を廃止する条例             | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第11号 | 山鹿市バイオマスセンター条例を廃止する条例            | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第12号 | 山鹿市上永野活性化施設条例を廃止する条例             | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第13号 | 山鹿市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例 | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第14号 | 令和3年度山鹿市一般会計予算                   | 可決   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | ●    | ○    | ●     | ○    | ○    | ○ |
| 議案第15号 | 令和3年度山鹿市国民健康保険事業特別会計予算           | 可決   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | ●    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○ |
| 議案第16号 | 令和3年度山鹿市後期高齢者医療特別会計予算            | 可決   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | ●    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○ |
| 議案第17号 | 令和3年度山鹿市農業集落排水事業特別会計予算           | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第18号 | 令和3年度山鹿市介護保険事業特別会計予算             | 可決   | ●    | ○    | ○    | ●   | ○    | ○    | ●     | ●    | ○    | ●    | ○    | ○     | ○    | ○     | ●    | ●    | ○     | ○    | ○    | ● |
| 議案第19号 | 令和3年度六郷財産区特別会計予算                 | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第20号 | 令和3年度城北財産区特別会計予算                 | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第21号 | 令和3年度稲田財産区特別会計予算                 | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第22号 | 令和3年度山鹿市水道事業会計予算                 | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第23号 | 令和3年度山鹿市病院事業会計予算                 | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第24号 | 令和3年度山鹿市下水道事業会計予算                | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第25号 | 財産の譲渡について                        | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第26号 | 財産の貸付けについて                       | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第27号 | 損害賠償の額の決定及び和解について                | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第28号 | 市道路線の認定について                      | 可決   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第29号 | 副市長の選任について                       | 同意   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第30号 | 教育委員会委員の任命について                   | 同意   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第31号 | 公平委員会委員の選任について                   | 同意   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第32号 | 監査委員の選任について                      | 同意   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |
| 議案第33号 | 監査委員の選任について                      | 同意   | 全会一致 |      |      |     |      |      |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |       |      |      |   |

## 賛成討論

### ◎議案第9号

第8期(令和3年度)令和5年度計画期間中の保険料が増加する要因として、特に後期高齢者の増加に伴うサービスの増加、1人あたり年間数百万円の費用負担が生じる入所施設サー

議席番号12番 立山 大二朗

ビスの増加、介護保険制度を支える現役世代の人口減少などがある。  
介護保険制度では法定外繰り入れが認められておらず、赤字の場合は県設置の財政安定化基金を借り入れなければならぬ。その場合は次期での償還が必要となり、3年後に更なる保険料増加が見込まれる。

コロナ禍だからこそ安定した介護サービスにより高齢者やご家族を支えるべきで、また次世代に過剰な債務を残さぬことは我々の責務である。生活困窮者等への対策は当制度と切り離して別の施策を講じるべきものと考え、よって適正な運用をお願いし賛成する。

## 反対討論

### ◎議案第9号・第18号

議席番号10番 金光 一誠

今回の改正内容は、介護保険料を見直すもので、介護保険法施行令第38条第1項第1号から第9号まで段階別に改定案が示され、4920円から1万6728円の引き上げとなる。また、介護保険事業特別会計予算は第1号被保険者の介護保険料は、保険料の改定を見込んだ予算編成となっている。介護保険条例には、世帯の生計を主として維持する者の収入が、事業や業務の休止または廃止、そして事業における著しい損失、失業等により著しく減少したときは6か月の徴収の猶予期間が設けてある。

今まさに、そのような状態に山鹿市も陥っているのではないかと、保険料は年金から自動的に天引きされるので関係ないのか、市民への配慮はあったのか疑問に思う。

早田市長は、コロナ対策を最優先として取り組んでいくと言われた。

介護保険料改定は今ではなく、市民目線に立ち、コロナ収束まで待つことが肝要であると考え反対する。

### ◎議案第14号

議席番号16番 有働 辰喜

小学校5校に対するスクールバス運行全16路線の業務委託費は6166万5千円、その内、貸切バス使用によるスクールバス運行管理業務委託費は予算額2809万3千円が計上。これまで国が認めた数値を採用し、発注をプロポーザルから競争入札に変える事で予算額や委託料を抑制できると訴えてきた。具体的には国が認めている運行時間5時間では1900万円、市の積算基準(7時間)では2544万6千円となり(いずれも上限額単価使用の場合)差額644万6千円が過大積算。更にプロポーザルで発注し、積算根拠を示していないため契約額2809万3千円から2544万6千円を差し引いた差額264万7千円が余分に支払われ、合計909万3千円が無駄に支出されている。この金額は例えば鹿本小学校スクールバス全4台の年間運行管理業務委託費959万2千円の約95%が賄える。

単年度だけでもこれだけ無駄に税金支出する遠距離通学対策事業予算を含む議案第14号には反対する。

### ◎議案第3号

議席番号14番 芋生 よしや

個人番号カード取得は2019年14.3%、今年23.3%と8.9%増に過ぎず、市民は必要性を感じていない。全国で取得低迷の中、2020年は、発行開始2016年契約金額の10倍超えとなっている。利便性というがIT産業の儲けと際限のない税金投入の制度であり、交付関連事務費に反対

### ◎議案第9号・第18号

3年ごとの改定で、第7期は50円値下げに、近隣大幅値上げの中、市民から大変喜ばれた。今回基準料820円の値上げ提案であるが、9割が年金引きの保険料は、年金引き下げと、コロナ禍での市民のくらしを壊すもので認められない。自治事務の介護保険制度は、保険者自治体が工夫し、引き下げることができることも認めている。よって値上げ条例及び予算に反対

### ◎議案第14号

骨格予算だが、新型コロナウイルス感染症から、市民のいのちと暮らし・生業を守る、定期的検査の実施や子育て世代、自粛ばかりで保障はなおざりにされている事業所などの独自支援策を、基金なども活用し一刻も早くとるべきであり反対

### ◎議案第15号 負担軽減を求め反対

### ◎議案第16号 年齢で差別する制度に反対

## 議会の主な動き

1月

- 4日(月) 仕事始め式  
 広報広聴委員会  
 13日(水) 広報広聴委員会  
 24日(日) 山鹿市長・市議会議員一般選挙告示日  
 31日(日) // 投開票日

2月

- 1日(月) 当選証書授与式  
 9日(火) 連絡会議  
 初当選議員説明会  
 22日(月) 議会タブレット端末操作研修会  
 25日(木) 全員協議会

3月

- 2日(火) 3月臨時議会  
 全員協議会  
 広報広聴委員会  
 4日(木) 議会運営委員会  
 5日(金) 議会タブレット操作研修会  
 広報広聴委員会  
 11日(木) 3月定例会開会質疑・委員会付託  
 全員協議会  
 広報広聴委員会  
 17日(水) 3月定例会質疑・一般質問  
 18日(木) 3月定例会質疑・一般質問  
 広報広聴委員会  
 19日(金) 建設経済常任委員会  
 22日(月) 市民福祉常任委員会  
 23日(火) 総務文教常任委員会  
 24日(水) 議会運営委員会  
 25日(木) 3月定例会閉会  
 全員協議会  
 広報広聴委員会



## 【人事案件】

※敬称略

### 〈副市長〉

市長から提出された「副市長の選任」については、次のとおり同意しました。

山鹿市中 阿蘇品 貴司

### 〈教育委員会委員〉

市長から提出された「教育委員会委員の任命」については、次のとおり同意しました。

山鹿市蒲生 立山 和宏

### 〈公平委員会委員〉

市長から提出された「公平委員会委員の選任」については、次のとおり同意しました。

山鹿市菊鹿町 佐藤 公俊

### 〈監査委員〉

市長から提出された「監査委員の選任」については、次のとおり同意しました。

熊本市北区植木町 木村 三洋  
 (議会選出) 永田 紘二

### 〈選挙管理委員会委員及び同補充員〉

委員

山鹿市中 小島 邦夫  
 山鹿市鹿本町 江住 昌藏  
 山鹿市鹿北町 東 栄二郎  
 山鹿市菊鹿町 高木 裕子

補充員

山鹿市鹿央町 富安 豪  
 山鹿市杉 長瀬 洋子  
 山鹿市方保田 緒方 浩介  
 山鹿市寺島 渡邊 和代

### 〈熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員〉

(議長) 服部 香代

## 編集後記

季節が足早にめぐっているようで、議会棟の窓辺からは不動岩の山桜に代わって、日輪寺公園のつつじの濃いピンクの花がすぐ近くに見えます。第5期3月定例会では、骨格予算が提案され議会も新体制で審議を行いました。

所属の総務文教委員会でも、活発な意見とともに慎重な審査が行われましたが、議員全員での協議会でも、様々な意見が活発に出され議会改革もさらに進められつつあります。

議員一同、より市民のみなさんの声を反映できる議会となるよう努めていきたいと思えます。

それらの状況を反映した紙面づくりに、広報広聴委員会においても努めていきたいと考えています。今後とも市民のみなさんの率直なご意見を、寄せていただきませうようよろしくお願いたします。



広報広聴委員会

副委員長 芋生 よしや